

展示室休室中も、岡本太郎美術館は活動します

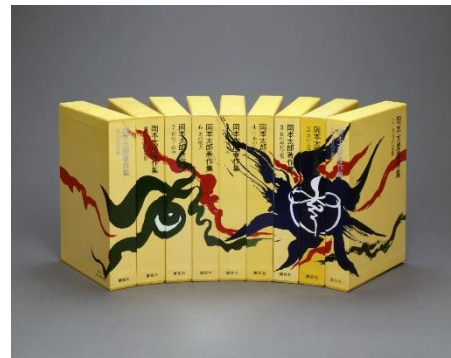
令和8年度 出張展示 Part1.

# 「おでかけ TARO 美術館 in 中原図書館 ～岡本太郎のことば～」

2026年7月24日(金)～2026年8月23日(日)



01. 岡本太郎ポートレート(1955年)



02. 『岡本太郎著作集』  
(全9巻、1979～1980年、講談社)

岡本太郎美術館は、令和8年3月末から改修工事のために展示室を休室していますが、この期間中も、多くの方に岡本太郎の世界に親しんでいただけるよう、館外での出張展示を開催します。

第一弾は、中原図書館にて、岡本太郎の残した「ことば」を手掛かりに、資料やパネル等の展示を通して岡本の活動や人柄に迫ります。また、開館から26年を迎えた岡本太郎美術館の歩みを紹介します。

## 【開催概要】

会 期:2026年7月24日(金)～8月23日(日)  
開館時間:平日 9:30～21:00 土・日・祝 9:30～17:00  
(※初日7月24日は14:00から、最終日8月23日は15:00まで)  
休 館 日:8月17日(月) ※中原図書館の休館日に準ずる  
観 覧 料:無料  
会 場:川崎市立中原図書館 多目的室

## 【展示構成】

### I 岡本太郎の「ことば」を紹介

流行語となった「芸術は爆発だ!」のほかにも、岡本太郎は自らの道を切り開いていくなかでたくさんの言葉を残しました。その力強い言葉の数々は現代の私たちにも生きるヒントを与えています。本展では岡本が残した言葉を厳選し、パネルにて紹介します。

### II 書籍コーナー

岡本太郎の著作、岡本太郎関連の書籍などを展示します。

### III 岡本太郎美術館の歩みと活動を紹介

開館から26年を迎えた岡本太郎美術館の活動をパネルや資料を通して紹介します。

# PRESS RELEASE



川崎市 岡本太郎美術館  
Taro Okamoto Museum of Art, Kawasaki

## 【関連イベント】

### ○創作ワークショップ「TARO 語録の豆本辞典をつくらう」

岡本太郎の残したことばをもとに、手乗りサイズのオリジナル語録豆本辞典をつくるワークショップです。「芸術は爆発だ」や「創らなければ世界はあまりにも退屈だ」など、心にのこる岡本太郎のことばを一緒に楽しみましょう！

日 時:2026年8月9日(日)  
① 10:30～11:30 ②13:30～14:30

対 象:小学生以上どなたでも

定 員:各回 15名

料 金:無料

会 場:中原図書館 6F 多目的室(展示室内)

申込方法:事前電話申込(岡本太郎美術館 044-900-9898)まで7/17(金)10時から受付、先着順

※中原図書館ではお申込みいただけません。岡本太郎美術館へお問い合わせください。



### ○ワンポイントトーク

担当学芸員による展示解説をおこないます

日 時:2026年8月9日(日) 15:30～

料 金:無料

会 場:中原図書館 6F 多目的室(展示室内)

★予約不要。どなたでもご参加いただけます。



※写真は美術館展示室内で撮影したもの

## 【岡本太郎が残したことば(岡本太郎 語録)を紹介！】



03. 岡本太郎ポートレート(1970年代)

「無償に、ただひたすらに生きる情熱がエネルギーなんだ」  
(『にらめっこ問答』1980年、集英社)

「本を読んで感動したらそれは血肉のなかにのこっている」  
(『人生は夢 にらめっこ問答』1981年、集英社)

「今日の芸術は、うまくあってはいけない。  
きれいであってはならない。こちよくあってはならない。」  
(『今日の芸術』1954年、光文社)

### 《お問い合わせ》

川崎市岡本太郎美術館  
企画担当:加藤、佐藤 ワークショップ担当:澤田  
広報担当:山内(pr@taromuseum.jp)  
〒214-0032  
神奈川県川崎市多摩区柵形 7-1-5 生田緑地内  
TEL:044-900-9898 / FAX:044-900-9966  
<https://www.taromuseum.jp>